

センター試験リスニング試行テストは、こう行われた！

## PART.4 問題分析&推定例題

# 全体に易しめの出題だが、講義文の第4問-Bは「難しい！」

旺文社 教育情報センター 16年11月

### 第1問 正しいイラストを選ぶ

#### 【出題内容・推定】

- ① 読み上げられた短めの対話文から、会話の焦点となる「もの」「こと」を推測し、印刷されたイラスト・図から正解を選ぶ問題。質問文は印刷されている。
- ② 男女の短いやりとりが2~3回行われる。
- ③ 問1~6の全6問の出題。

#### 解説

比較的多くの受験者が「できた」と自己評価した設問である。公立高校入試レベル程度か。道案内の場面や買い物の場面(計算を含む)が取り上げられたようなので、10秒程度の短い対話の中にも、含まれる情報量は多いと判断できる。

#### ● 推定例題 ●

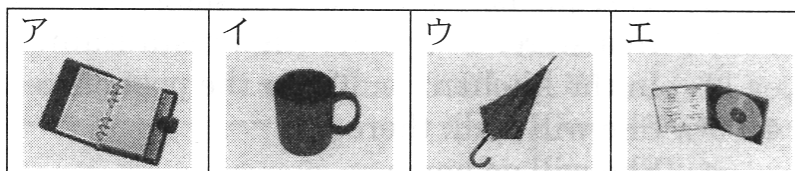
会話を聞いて、トムがメアリーから借りようとしているものをア~エから1つ選び、記号を書きなさい。

メアリー : Look, Tom. It's raining !

トム : Oh, I have to walk to my house. What should I do ?

メアリー : You can use this. I have two.

トム : Thank you, Mary. I'll give it back tomorrow.



(公立高校入試問題一大阪府 平成16年)

#### 対策

イラストと質問文が印刷されているようなので、放送スクリプトが読まれる前にさっと目を通し、「何を問われるのか」を予測してから放送文を聞こう。また、数字を使った表現(時間・値段・%・増減...)にも十分慣れていないと、反応が遅れて放送文に置いて行かれてしまう。反射に近い反応ができるようになるまで、積極的に数字に慣れていこう。

## 第2問 正しい応答を選ぶ

### 【出題内容・推定】

- ① 読み上げられた短めの対話文の最後のせりふに対する適切な応答を、印刷された選択肢から選ぶ問題。
- ② 男女の短いやりとりが2～3回行われる。
- ③ 問7～13の全7問の出題。

### 解説

第1問と同様、10秒程度のやりとり数の少ない短い対話文が読まれる。センター試験(筆記)第2問に出題された実績のあるパターンだが、「読む」のと「聞く」のでは難度が異なる好例。受験者のほとんどはさほど難しくなかったと回答している。対話がどのような状況で行われているかをつかむことが大切。

### ● 推定例題 ●

今から読まれる会話文に続けるのに最も適した応答を(a)～(d)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (a) Thank you for inviting me, anyway.
- (b) That'll be fine.
- (c) I'll go camping, too.
- (d) I need to take a good rest.

#### <放送文>

A: We're planning to go camping this weekend. Why don't you join us for a change?

B: I'd love to, but I have to finish my report.

A: That's OK.

B:

(旺文社版「リスニング・ワーク Level.1－Unit10」)(注)

### 対策

応答文に会話独特の表現が含まれる可能性は大きい。現行のセンター試験(筆記)第5問(会話表現を扱った大問)に出てくる“You are the boss”(平成16年・本試験)などの表現に慣れておくことが大切。

(注)旺文社版「リスニング・ワーク」は市販商品ではなく、学校採用専用教材ですので、個人の方はお求めになれません。

### 第3問-A 対話文の内容を把握する

#### 【出題内容・推定】

- ① 読み上げられた長めの対話文から、登場人物の行動や状況を正しく表しているものについて、印刷された選択肢の中から正解を選ぶ問題。質問文も印刷されている。
- ② 男女のやりとりが4～5回行われる。
- ③ 問14～16の全3問の出題。

#### 解説

やや長め(20秒程度)の対話文が読まれることから、場面・プロセス・結論を正確につかむのが肝要。こまめなメモを怠らないように。アンケート結果から、予想される質問文は“Where is this conversation taking place?”や“What are they talking about?”など。問題レベルは標準のようだ。

#### ● 推定例題 ●

今から読まれる会話文を聞き、その後の問いに対する答えとして最も適切なものを(a)～(d)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (a) About their school trip.
- (b) About their school holidays.
- (c) About their favorite novels.
- (d) About Hawaii in summer.

#### <放送文>

M: Yippee! The summer vacation is here.

W: No school for a month! Do you have any plans, Bob?

M: Yes, I'm going to visit my uncle in Hawaii. How about you?

W: No, nothing special. But I'm thinking of reading several novels.

Question: What are they talking about?

(旺文社版「リスニング・ワーク Level.1－Unit4」)(注)

#### 対策

この種の問題はリスニング問題の定番で、英検対策書が有効。今すぐ取りかかろう。

(注)旺文社版「リスニング・ワーク」は市販商品ではなく、学校採用専用教材ですので、個人の方はお求めになれません。

### 第3問-B 対話文を聞いて図表を埋める

#### 【出題内容・推定】

- ① 読み上げられた長めの対話文から、「行動予定」として正しいものを、与えられたイラストから選ぶ問題
- ② 読まれる対話文は1つ。それに対して設問が3つ。
- ③ 問17～19の全3問の出題。

#### 解説

より「ふつう」の会話(不確定に揺れ動く)に近づけるため、対話が長くなっていると推測される。1分未満の放送文であることがアンケートからわかっている。本問では、次々に加わる情報や変わりゆく話の流れを瞬時に整理する力が問われる。提示されている「図表を埋める」ための特定の情報をピンポイントでキャッチする力と注意力が必要。与えられる情報は雪だるま式にどんどん増えていくので、既出情報は頭の中で常に「更新」を行わねばならない。

#### ● 推定例題 ●

これから、とも子 (Tomoko) が訪れているアメリカの学校での校内放送が流れます。メモは、とも子が書いたものですが、一部が空欄になっています。校内放送を聞いて、メモの(1)と(2)に入る最も適当なものを、それぞれ、問題のア、イ、ウ、エの中から1つずつ選んで、その記号を書きなさい。また、(3)には適当な英語を入れなさい。

#### 〔とも子のメモ〕

October 7th	
8:40	School meeting
(1)	First class
10:25	Trip to the museum: meet at (2)
October 8th	
12:30	School (3) for the students from Korea

(1) ア. 8:50    イ. 9:15    ウ. 9:50    エ. 9:55

(2) ア. The lunch room    イ. the city park  
 ウ. The bus stop    エ. The science room

(3)

<放送文>

Good morning. It is 8:20 on Tuesday, October 7th. Today students from Korea will visit our school. Welcome to America! We will have a school meeting for them. The meeting will start at 8:40.

The first class will start at 9:15 after the school meeting.

Students in Mr. Brown's science class will take a trip to the city museum. Please come to the bus stop in front of the school at 10:25.

After school, our soccer team will have a game at the city park. The game will start at 4:30. Good luck!

Tomorrow we will have a school party for the students from Korea in lunch room. The party will begin at 12:30. Please join us. That's all for today.

(公立高校入試問題－岩手県 平成 16 年)

**対策**

まず、印刷されているイラストや図表、選択肢から、読まれる放送文の内容の場面・状況設定をある程度先に絞り込んでおくのがよいだろう。

なお、まったく同一形式の問題が、過去の大学入試問題や英検問題中に見当たらないため、一番近いと編集部で判断したものを上記に掲載した。掲載例題より若干難しいことが予想される。

## 第4問-A アナウンスを聞き、その「性格」や「内容」に関する質問に答える

### 【出題内容・推定】

- ① 読み上げられたアナウンスをもとに、印刷された選択肢の中から正解を選ぶ。
- ② 1つの放送文に対して、設問は1つ。
- ③ 問20～22の全3問の出題。

### 解説

放送文は20～30秒程度か。アンケートの回答結果から、難しめの設問であることが判明した。固有名詞がいくつか登場するようなので、聞き取れるレベルのスピードと語彙の範囲内での出題であっても、固有名詞の羅列が難度を上げているようだ。

このような未知語の登場には、不安要素に対する許容量をふだんから大きめに持ち、あせらずじっくり得点に結びつけたいところ。

### ● 推定例題 ●

今から読まれるアナウンスを聞き、その後の質問の答えとして最も適切なものを(a)～(d)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (a) The next day.
- (b) The next Sunday.
- (c) The next fine day.
- (d) The next day after tomorrow.

#### <放送文>

May I have your attention, please? The PE festival will be held at the school playing field tomorrow. You are requested to be there by eight. Students in charge of the festival are required to be there by 7:30. Be sure to bring your gym clothes and shoes. If it rains, the festival will be put off till the first nice day, and we'll have classes as usual. \_

Question: When will the PE festival be held if it rains tomorrow?

(旺文社版「リスニング・ワーク Level.1－Unit20」)(注)

### 対策

まず、何についてのアナウンスがなされているか、テーマ(主題・性質)を察知することが第一。印刷されている選択肢もヒントになる。放送中はこまめにメモをとり、ポイントを聞き逃さないようにしよう。

積極的に聞き手に情報を伝達するという点で、対話文とは性質の異なった、アナウンスならではの文章展開があるはず。ふだんから、駅構内やデパート、テレビCMなどで流れている英語のアナウンスに耳を傾けて聞いてみよう。

(注)旺文社版「リスニング・ワーク」は市販商品ではなく、学校採用専用教材ですので、個人の方はお求めになれません。

## 第4問-B 講義文を聞いて質問に答える

### 【出題内容・推定】

- ① 読み上げられた論説型講義文をもとに、印刷された選択肢の中から正解を選ぶ。
- ② 1つの放送文に対して、設問は3つ。
- ③ 問23～25の全3問の出題。

### 解説

非常に多くの受験生が「難しかった」と回答している設問である。また数字も出てくるようである。放送文は1分以上続く、かなり長めのスクリプトのようだ。これだけのボリュームの放送文に3つの問題が付されているので、細部までしっかり聞き取っていないと、全問とも正答に至ることは難しいだろう。

### ● 推定例題 ●

短い文章を聞いてその内容の質問に対する正しい答えを選ぶ問題です。文章は2回繰り返して読まれます。

Question: What would be a good title for this passage?

- (a) How the Earth's Temperature Creates a Hospitable Climate.
- (b) How Global Cooling Brought about the Ice Age.
- (c) Why Global Warming is Inevitable.
- (d) Why Something should be Done about Global Warming.

Question: What can be concluded from this passage?

- (a) The average temperature of the earth will continue to decrease unless we do something to solve the problem.
- (b) The average temperature of the earth will continue to increase unless we do something to solve the problem.
- (c) Scientists believe that small changes in the earth's temperature are not very important.
- (d) We should be more concerned about global cooling than about global warming.

### <放送文>

The average temperature of the Earth evens out at around 15 degrees Celsius, creating a hospitable climate for innumerable life forms. But since the end of the last century temperatures have crept up by 0.6 degrees Celsius, a seemingly tiny change, but significant as scientists say the maximum increase the planet can bear without climatic chaos is just 1 degree Celsius. A global cooling of just 3 degrees Celsius brought on the last Ice Age. Unless we do something now to solve the problem of global warming, we are on course for a warming of 3 degrees Celsius by 2100.

( 青山学院大 - 国際政治経済 平成 13 年 )

## 対策

長文読解問題に頻出の「内容一致問題」がそのままリスニングになったものと推測される。まずは長い文章を聞くことで耳の基礎体力をつけよう。また、ふだんの読解においても「返り読み」の癖を払拭しておきたいところ。特にリスニングでは、読まれた順序で処理することが必須である。

さらに、読解の手法である「ディスコース・マーカー(注1)」や「パラグラフ・リーディング(注2)」も、この手のリスニング問題に応用可能である。

後置修飾や従属節をはじめ、次々に出てくる情報を即座に理解に結びつけるには、リスニング用の対策を講じる前に、基本の「SVO」順に頭の中で処理するトレーニングを積むのが効果的である。

注1. 接続詞や副詞など、文章の論旨展開を表す談話標識 (because, therefore, on the other hand など) により、文中の重要な箇所とそうでない箇所を区別する方法

注2. 各パラグラフの中から筆者の主張(トピック)が書かれている文を見つけ、それらをつなぎ合わせて大意を読み取る方法

## 総評

- ① 読み上げられているピース(テキスト)の「主題」「展開」「結論」を、時間軸も含めて正確に聞き取る必要がある。
- ② 会話にとどまらず、論説型の英文リスニングにも慣れておく必要がある。
- ③ リスニング対策と合わせて、日常学習で取り組んでいる「英文読解」や「長文読解」などの英文ピースの音読習慣を身につける。

## 例題の正解

各問の「推定例題」の正解は次の通り。

第1問 … (ウ)

第2問 … (a)

第3問-A … (b)

第3問-B … (1)イ, (2)ウ, (3)party

第4問-A … (c)

第4問-B … Q1(d), Q2(b)